

平成 25 年度同窓会総会・懇親会のご案内

- ※日時 平成25年6月29日(土)
- 10:10~10:30 受付
 - 10:45~ 集合写真撮影 (庭園にて)
 - 11:00~ 総会
 - 11:20~ 講演会
 - 12:00~ 懇親会
 - 13:40 終了



一年中緑も鮮やかな庭園

※場所 明治記念館 港区元赤坂 2-2-23 Tel : 03-3403-1171



会場：紅梅の間

古きよき日本の伝統を…。明治記念館は昭和22年に明治神宮の総合結婚式場として造られました。豊かな緑に抱かれた敷地での同窓会をお楽しみください。

最寄り駅は下記3駅になります。

- ・JR中央・総武線【信濃町駅】徒歩3分
- ・地下鉄銀座線・半蔵門線・大江戸線【青山一丁目駅】(2番出口)徒歩6分
- ・地下鉄大江戸線【国立競技場駅】(A1出口)徒歩6分



料理：松花堂（日本料理）

※講演 テーマ 「その人の生き方に寄り添って生きるとは！」



村本 淳子 (専9)

2010年8月に夫をガンで、その1年半後の2012年3月には実父を老衰で続けて看取りました。二人のそれまでの生き方や二人のその時々々の希望に対し、家族として、また一看護職者として何を考え、どのように応えてきたのか、その人の生き方に寄り添って生きるとはどのようなことなのかについて考えさせられました。また残される、残された家族と自分自身をどのように調整しながら日々過ごしてきたのかについて振り返り、人として生きることについて考えていることについてお話しさせていただきたいと思います。

【プロフィール】

静岡県浜松市生まれ。聖母女子短期大学卒業後、天使女子短期大学専攻科に進む。卒業後、関東通信病院（現在のNTT東日本関東病院）で、助産師として勤務したあと、東京女子医科大学看護短期大学、聖母女子短期大学にて教職に就く。その間、聖路加看護大学を卒業し、平成10年4月から三重県立看護大学に勤務し、平成19年に学長、平成21年の公立大学法人化した時に理事長/学長となり、現在にいたる。専門は母性看護学。

【著書】

共感的看護—いまここでの出会いと気づき（医学書院）、助産師業務要覧（日本看護協会出版会）、セクシュアリティの看護（メヂカルフレンド社）、母子保健学原論（廣川書店）、わかる授業をつくる 教育技法（医学書院）、現代のエスプリ 性の相談（至文堂）、母性看護学概論（医歯薬出版）、母性看護学1 妊娠・分娩（医歯薬出版）、くすりのミニ事典（学習研究社）、OSCEの理論と実際（篠原出版新社）、ウイメンズヘルスナーシングシリーズ（ヌーヴェルヒロカワ）

※会費 7,000円 (別途維持会費1,000円を受付にて集金させていただきます。)

※出欠に関わらず 同封の返信ハガキを必ずご返送下さい。返信締め切り 5/25(土)です。

※22日(金)以降のキャンセルについては、会費をお支払い頂きますのでご了承ください。